

# 座長・演者へのお知らせ

## 座長の方へ

- 担当セッションの開始 10 分前までに、会場内右手前方の次座長席にご着席ください。
- 座長席上に計時装置が設置してあります。発表終了 1 分前に黄色、終了時に赤色の警告ランプが点灯します。進行は時間厳守をお願いいたします。

## 演者の方へ

### ■ 発表方法について（すべての講演・演題に共通です）

- 発表方法は現地発表のみで、PC（パソコン）プレゼンテーションに限定いたします。
- プロジェクターの解像度は 1920 × 1080（フル HD）です。
- 映像サイズは 16：9 です。
- 発表データは USB メモリ、PC 本体持ち込みのみとさせていただきます。
- PC 受付は名古屋国際会議場 1 号館 2 階センチュリーホールホワイエ（第 1 会場前）に設置いたします。発表 60 分前までに PC 受付をお済ませください。PC 受付開始時にご発表予定の時間を考慮して順に受付をさせていただきます。なお、12 月 8 日（金）朝ご発表の演者は、前日に試写を済ませるようお願いします。

受付時間：12 月 7 日（木） 8:15 ～ 17:30

12 月 8 日（金） 8:30 ～ 16:00

- 会場では、前演者が登壇されたら必ず会場内前方左手の次演者席にお着きください。
- 舞台上に計時装置が設置してあります。発表終了 1 分前に黄色、終了時に赤色の警告ランプが点灯します。発表は時間厳守をお願いいたします。
- 発表者ツールは使用できませんのでご了承ください。発表原稿が必要な方はあらかじめプリントアウトをお持ちください。会場ではプリントアウトできません。
- シンポジウムの総合討論でご登壇の際は、演者の氏名が机に掲示されませんので、発表順にお座りください。

口演時間について（プログラムの進行上、時間厳守をお願いします。）

Future シンポジウム：12 分（発表 9 分＋質疑 3 分） ※総合討論あり

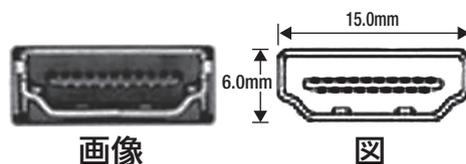
ビデオパネル：12 分（発表 9 分＋質疑 3 分） ※総合討論なし

一般演題：7 分（発表 5 分＋質疑 2 分）

※口演時間厳守のため、PowerPoint の音声付き自動送りで作成しデータや音声付き動画（MP4 形式）での発表を推奨いたします。

### ■ PC プレゼンテーションについて

- PC 本体持ち込みの場合
  - 1) お持ち込みいただく PC の機種、OS およびアプリケーションソフトの種類は問いません。音声、動画も使用できます。
  - 2) 会場のプロジェクターへは、外部出力端子（HDMI）での接続となりますので、変換コネクタを必要とする場合は必ずご持参ください。



- 3) スクリーンセーバーならびに省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
- 4) ACアダプターを必ずご持参ください。
- 5) セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。
- 6) 何らかのトラブルによりお持ちいただいたPCが作動しないことがあります。必ずバックアップデータをUSBメモリにてご持参ください。バックアップデータはWindows対応のものに限ります。
- 7) 発表終了後は速やかにPCをお引き取りください。
- 8) タブレットやスマートフォンによる発表には対応していません。

• USBメモリ持ち込みの場合

- 1) 講演会場およびPC受付にはWindows PCを用意します。Macintoshの場合はPC本体をお持込みください。
- 2) 学術集会で用意するPCの仕様は以下のとおりです。  
OS：Windows10  
アプリケーション：Power Point for Microsoft 365
- 3) フォントは、Windows10に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。文字化けや文字ずれを極力避けるためにフォントはOS標準のものをご使用ください。  
日本語：MS明朝・MSP明朝，MSゴシック・MSPゴシック  
英語：Arial，Century，Times New Roman  
動画を使用の場合はWindows Media Playerで再生可能な動画をご用意ください。動画ファイルはMP4、WMV形式を推奨します。  
※PC試写の際に必ず文字等の確認を行ってください。
- 4) 受付したデータはサーバーへ登録させていただき、USBはその場で返却いたします。発表終了後、登録されたデータは学術集会事務局にて責任を持って消去いたします。
- 5) 発表用のファイル名は「演題番号+氏名」としてご持参ください。
- 6) 動画使用の場合は、ご自身のPCでのご発表を推奨しますが、USBメモリでデータファイルをお持ちいただく際は、初期状態に含まれるコーデックで動作する形式(WMV形式、MP4形式を推奨いたします)のファイルをPowerPointデータ内に挿入してください。動画をリンクする場合は動画ファイルも別途お持ちください。
- 7) データ作成後は必ずウイルスチェックと他のパソコンでの試写をしてください。
- 8) バックアップ用として、ご自身のPCもご持参いただくことをお勧めします。
- 9) セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。

## 発表時のPC操作について

発表の際のページ送りは、演台に設置しておりますモニター、マウス、キーボードを使用して、演者ご本人にて操作してください。

## 質疑をされる皆様へ

- 発言者はあらかじめマイクの前でお待ちください。
- 座長の指示に従い、所属・氏名を述べてから発言してください。
- 質疑は要点をまとめ、簡潔にお願いいたします。